

2026 第 10 回 いわて奥州きらめきマラソン

大会協賛趣意書

謹啓 益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素から格別のご高配を賜り、深く感謝を申し上げます。

「いわて奥州きらめきマラソン」は、走る・見る・支えることで、市民みんなで大会に参加するとともに、奥州市の魅力を全国に発信し、観光や産業振興にもつなげ、輝かしい未来へあこがれ持てるような大会とし、参加者の満足度が高い東北随一の大会をめざすことを基本方針としております。

この度、「2026 第 10 回 いわて奥州きらめきマラソン」を令和 8 年 5 月 17 日(日)に開催する運びとなりました。交通渋滞の緩和などの改善を図るため、全ての種目で新たなコースにリニューアルいたします。

また、東北で唯一、新緑が美しい 5 月に行われるフルマラソン大会であることや、初心者から上級者まで幅広い層のランナーにとって走りやすい平坦コースであること等、過去大会の魅力を引継いだ大会として開催いたします。

第 9 回大会は総勢 4,195 名がエントリーし、みちのく奥州路を駆け抜けたほか、約 1,200 名となる大会運営スタッフ、市民ボランティアの皆さんのご協力をいただきました。おかげ様をもちまして、今までに開催したフルマラソン大会では、すべて全国ランニング大会 100 摂に選出されており、参加ランナーから高い評価を得ております。

奥州市最大のスポーツイベントとして、これまで大会で創りあげた価値をさらに高め、全国のランナーから奥州市に来てよかったですと感じていただける大会を目指し大会準備を進めてまいります。

しかしながら、市内の広範囲をコースとしていること、大会に関わるすべての方々が安全に参加できること、大会の特色を生かしながら魅力づくりを図ることなど、マラソン大会の運営には多くの対応が求められます。安定的に大会を運営し、継続していくための資金の確保は常に大きな課題となっています。

東北随一の大会を目指して多くの皆様のご支援、ご協賛が必要となりますことから、本趣旨をご高察いただき、大会へお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

謹白

いわて奥州きらめきマラソン実行委員会
会長 奥州市長 倉 成 淳

